

青龍新聞

今月の先生

野崎哲正先生(国語科)

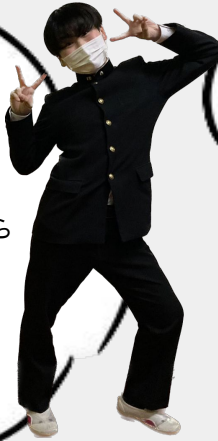
- 高校の時の思い出は？
サッカー一部で、自分たちの考えた作戦が試合でうまくいったとき
- 今の太田一高生に一言！
人柄が良い人が多いこともあり、素直に指示を聞ける。しかし、自分で考えることも大切に頑張ってもらいたい。



今月の生徒

須田煌生さん(1-1)

- いつも元気な理由は？
元気がないときも自分と周りを明るくしたいから
- 元気の源は？
一日の始まりにその日の目標を立てること
- 皆さんにアドバイスをください
皆さんも朝に一日の目標をたててみては？



生徒会のコーナー

教頭先生に聞いてみた！～制服について～

- Q1 なぜ制服を変えようと思ったのですか？
生徒や保護者の方からの要望に応えました。
- Q2 新しい制服のポイントは何ですか？
長年愛された伝統のある制服を引き継いだこと。今の夏服のデザインをベースに落ち着いた色にしたこと。他校の制服も参考にしました。
- Q3 夏服も変わりますか？
デザインは変わらず生地が薄くなります。学校指定のポロシャツも検討中です。



太田の遊び場

2023年のうちにカスミ周辺に、フォレストモールが開業を予定しています。郊外型・近隣型のショッピングモールであり、ヨークベニマル、マックカフェ、隣接にはカインズも一緒に作られ、一大商業ゾーンとして開業する予定です！皆さんも学校帰りや休日など立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



今月のご意見

現在の太田一高は変革途中にあることは皆さんも多くご存知であろう。革命の種類には、市民革命・独立革命・〇〇主義革命などがある。この太田一高の変革と類似しているものは「市民革命」であろうか。そのように表現すると聞こえはいいかもしれないが、私が生徒会の一員として活動して行く中で、真の革命は本当に実現できているだろうかと疑問に思うことがある。例えば、良かれと思っただけで変えたことが、違う立場から見ると全くそんなことはなかった、という経験は誰でもあるのではないだろうか。ちなみに有名な革命から見ても、上からの改革、すなわち君主や官僚などによって行われた革命は中途半端に終わることが多いという。私たちの変革は、こうなっていないだろうか。過去の過ちを二度と起こさないよう、私たちの変革を意味のあるものにしていきたいと思う。

PN ポナバルト

テナント募集

お気軽にお問い合わせ下さい

google formにて
ぜんぜん募集中です！

発行日:2022年(令和4年)
12月20日
発行元:生徒会執行部